

令和5年1月10日

奈良市保健所保健予防課

0742-93-8397

感染症の注意喚起
～市内におけるインフルエンザの集団発生について～

奈良市保健所管内の高齢者入所施設において、インフルエンザの集団発生事例（1週間以内に10名以上の発症）がありました。

今シーズン（9月開始）において、市内では初発の集団感染事例となりますので、注意喚起のため発表します。

1 発症者の状況（1月10日現在）

発症者数：14名（内訳 入所者14名、職員0名）

※入院者・重症者 なし

検査結果：医療機関の迅速検査にて14名全員がインフルエンザA型と診断

※新型コロナウイルス感染症は全員陰性

2 インフルエンザの予防・対策について

*感染予防のため、以下の項目について一層の注意をお願いします。

◎基本的な感染対策（マスクの着用、換気、消毒、距離）を徹底してください。

◎例年12月から3月にかけて流行します。ワクチン接種の効果が出現するまでに2週間程度要することから、早めに接種を終えることが望ましいです。

◎規則正しい生活をする。（バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分とる。）

◎室内の乾燥を避け、適度な湿度を保ちましょう。

【参考】インフルエンザの発生状況（インフルエンザ定点当たり報告数）

◇2022年52週(12/26～1/1)全国・奈良県比較

	患者数	定点医療機関当たり
全国	9,768	2.05
奈良県	44	0.80

<インフルエンザ定点当たり報告数とは>

一週間に一つのインフルエンザ定点医療機関（市内定点数は14箇所）から何人の患者報告数があったかを表す数値で、地域の流行状況が把握できます。全国では、流行開始の目安とされている1.00を超えています。

なお、10.00以上の場合は注意報レベル、30.00以上は警報レベルとされています。

◇全国の流行状況については、下記をご参照ください。

厚生労働省ホームページ インフルエンザの発生状況について(令和4年第52週)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001033431.pdf>